

産学官連携セミナー

ウィズコロナを生きる
- 産学官連携で現状を打破せよ！ -

射水市内で毎年3,000トン排出されるもみ殻は、野焼きの制限や臭気等の問題により、農家には負担の大きい廃棄物となっていました。これまで、農機具メーカーがエネルギー化、資源化を目指し研究に取り組んできましたが、課題が多く事業展開が進んでいませんでした。

この課題に取り組むため射水市では「もみ殻循環プロジェクト」を形成。もみ殻の有効活用の技術開発、実用化に向けて産学官の連携による研究開発を通じて、もみ殻のリサイクル技術を確立しました。高性能肥料として販売する他、燃焼する際に発生した熱を活用し、いちごの栽培を行うなど新産業の多角的展開を図っています。

今回、射水市役所時代から同プロジェクトに参画し、退職後は事業者側としてプロジェクトに携わる、竹内美樹氏を講師に迎え、産学官連携の可能性について理解を深めていただきます。

令和5年

2月16日(木)

14時00分～16時00分



講師

竹内 美樹 氏

(北陸テクノ株式会社もみ殻循環プロジェクト プロジェクトマネージャー)

<講師プロフィール>

射水市役所職員として、平成21年よりバイオマスニッポンの政府指針に沿ってバイオマス担当(特任)となり、各種バイオマス事業に着手。平成22年より「もみ殻循環プロジェクト」をスタートさせる。着手当時は、40年来失敗続きで研究者を挫折に追い込む未完の開発でビジネス化は不可能とされていたが、産学官の連携と異分野融合という発想の転換により、日本初のイノベーションを興した。令和3年に市役所を退職後、北陸テクノ(株)にて引き続きプロジェクトに携わる。「情報は学にあり、官の後押しで産が創る」。産学官連携こそが中小企業の大きな力と考えている。

開催場所

富山県総合情報センター4階 第1・2会議室

(富山市高田527 TEL: 076-432-1116)

定員

30名

下記よりFAXいただくか、本会ホームページのフォームからお申込みください。

FAX 076-422-0835

Web <https://www.chuokai-toyama.or.jp/>

貴社名・貴団体名			
電話番号		FAX番号	
参加者氏名			

お問い合わせ：富山県中小企業団体中央会 工業支援課 (〒930-0083富山市総曲輪2-1-3富山商工会議所ビル6階)

■TEL: 076-424-3686

※いただいた個人情報は、本セミナーに関わる連絡及び開催者からの施策の紹介等のご案内に使用させていただきます。